目指す学校像「教師が、児童が、気力と創造力に溢れ、真剣な眼差しと笑顔に満ちた学校」

みずたに

２学期１１月号
令和８年１０月２１日

みんなが主役の運動会に

校長　大竹 宏治

音楽会が終わって約1ヵ月、学校では31日に実施される運動会に向けて着々と準備が進められているところです。

これまで5月下旬に実施してまいりましたが、今年度は暑さに体が慣れず体調を崩しやすい時期であるという健康・安全面、子ども達の活躍の場を増やすため、入学したばかりの1年生の成長を披露するためには、年度初めであると時間が足りないという準備面の課題からこの時期の開催といたしました。さらには、学級づくりで一番重要な時期（4・5月）は、子ども達と向き合う時間をじっくりととってもらいたいという私の思いも込められているところです。

競技・演技種目に関しましても、運動会の目的である「集団行動」「運動に親しむ態度」「責任感」「連帯感」「体力の向上」を養うために、ゼロベースで見直しを図りました。

特に、健康安全・体育的行事であることから、体育の授業で学んだことが活かされるような内容になるよう工夫したところです。場所や時間の制限もあることから子ども達、我々教職員の思いが100％叶えられることはできませんが、何度も何度も話し合いを重ね、改善をしてまいりました。

応援団につきましても、今年は全学年5学級となったことから赤・黄・青緑に〝白〟を加えた5色になりました。新たな色〝白〟は、現6年生のアンケート結果から決定したものです。また新たに応援賞も設け表彰する予定です。

上述のとおり、今年の運動会は、子ども達の成長や活躍がこれまで以上にご覧になれる行事にいたしました。保護者・地域の皆様には、観覧スペースが限られていたり、出入口の制限があったりするなど、ご不便やご迷惑をお掛けすることがあるかと思いますが、ご理解ご協力をいただきますようお願いいたします。

１１月の行事予定

日	曜日	行事
1	日	
2	月	運動会振替休業日
3	火	文化の日
4	水	短５　お話朝会　なかよしタイム
5	木	運動会予備日①
6	金	運動会予備日②
7	土	水谷公民館まつり
8	日	水谷公民館まつり
9	月	授業研究会
10	火	投力講習会５年　安全点検日
11	水	表彰朝会　学校生活に関するアンケート実施日　学校運営協議会（本中開催）
12	木	短５　個人面談①　市内音楽会 町探検（２年生）
13	金	短５　個人面談②
14	土	県民の日
15	日	
16	月	短５　個人面談③
17	火	ショート訓練（給食）
18	水	市内陸上大会　クラブなし サッカープログラム（４年）
19	木	短５　個人面談④
20	金	市内陸上大会予備日　１年生校外学習
21	土	
22	日	
23	月	勤労感謝の日
24	火	短４　スペシャルふれあいデー ６年ワークショップ
25	水	児童朝会（感謝の集い）　なかよしタイム　クラブなし
26	木	短５　個人面談⑤ ３年消防署見学
27	金	短５　個人面談予備日
28	土	
29	日	
30	月	

【スクールカウンセラー来校日】
１２月１日（火）、１２月２２日（火）
お子さんのことについて、相談することができます。また、児童の相談も受け付けております。相談希望の方は教頭までお問い合わせください。



１１月は「いじめ撲滅強調月間」です

いじめられた子供には心身に深刻な被害が生じることがあります。いじめは重大な人権侵害であり、決して許されることではありません。埼玉県では、１１月を「いじめ撲滅強調月間」に制定し、いじめ問題の根絶に取り組んでいます。
いじめを受けていたり、いじめに気が付いたりしたら一人で悩まず相談してください。



【全国学調・県学調を振り返って】
全国学調と県学調の結果から、子どもたち一人ひとりの学力を向上させるため、今後以下のように取り組んでまいります。

○１年生
国語：ドリルパークも活用しながら、平仮名や言葉の反復練習をする。
算数：フラッシュカードや手遊びで１０の補数を習得する。

○２年生
国語：話型を教室に掲示する。
算数：歌で九九を覚える。ひっ算の手順、九九、単位変換を教室に掲示する。

○３年生
国語：漢字小テストを１００点が取れるまで繰り返しテストを行う。
算数：かけ算１００マス計算とタブレットのかけ算マスターを活用する。

○４年生
国語：学習の初めに、国語辞典で語句を調べる時間をとる。
算数：分数のミニテストを行い、定着を図る。

○５年生
国語：短い文章を読み、隣の人と紹介し合う。
算数：授業時に分数・小数の問題を１問行う。

○６年生
国語：毎日、違う場面での言葉の使い方を練習する。
算数：授業の時間５分間で計算・図形の問題を行う。

○きのみ
国語：個別の課題を小さいホワイトボードで示す。
算数：４つ～５つに課題を分けて子どもが飽きないように１０分ずつで取り組む内容を変えていく。

水谷小・生徒指導部の取り組み

先月は子ども達が「あいさつができる学校」を目標にクラスごとにスローガンを考え、友だちに伝わるように、あいさつをがんばっていました。これからの毎日があいさつに溢れる学校になってほしいです。

